

かたの 市議会だより



2021/11/1 第202号

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-6 一般質問
- 7 重点テーマに係る所管事務調査について
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動

50年先も 素敵なまちで！

写真：私市1丁目の風景



就任のごあいさつ 議長 野口 陽輔

令和3年第4回議会定例会において、第51代交野市議会議長に就任いたしました。

コロナ禍の収束が見えず不安な時代ですが、このような時代だからこそ、市議会の果たすべき役割に真摯に向き合い、市民の皆様に信頼される議会運営に取り組んで参りたいと思います。

■かたの市議会だより 編集＝広報委員会 発行＝交野市議会

〒576-8501 大阪府交野市私部1丁目1番1号 TEL 072-892-0121 FAX 072-893-1130
ホームページ <https://katano.gsl-service.net/> メールアドレス gikai@city.katano.osaka.jp



インターネット
議会中継は
こちら



令和3年 第4回議会(定例会)が 開かれました

第4回議会は、9月1日から10月1日までの31日間を会期として開かれました。

初日の議長選挙を皮切りに、副議長、監査委員(議会選出)、各委員会委員、派遣議員などを選出し、9月2日には新体制(下表)での運営がスタートしました。

3日から本格的な議案審査が始まり、6件の報告を受けた後、2件の人事案件に同意しました。

次に、「令和2年度一般会計歳入歳出決算認定」など4議案を総務文教常任委員会に、「令和2年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定」など9議案を都市環境福祉常任委員会にそれぞれ付託しました。

14、15、16日には、市政全般に対する一般質問(3〜6ページ参照)を行いました。14日の一般質問開始前には、追加上程された「令和3年度一般会計補正予算(第6号)」を総務文教常任委員会に、「工事請負契約の締結(星田駅前線道路新設改良工事)」を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

最終日10月1日には、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、2常任委員会に付託されていた案件のうち、5つの決算を閉会中の継続審査とし、その他すべての議案を認定または可決しました。最後に、意見書3本を可決、4本を否決し、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を閉会中の継続調査とすることを決定し、第4回議会は閉会しました。(会議の結果は8〜6ページをご覧ください。)

■議会役員と各委員会委員

議 長：野口 陽輔		副議長：藤田 茉里		監査委員（議会選出）：片岡 弘子	
委員会名	委員長	副委員長	委 員		
議会運営委員会	三浦美代子	岡田 伴昌	久保田 哲・皿海 ふみ		
総務文教常任委員会	久保田 哲	臼口 誠二	山本 景・松村 紘子・岡田 伴昌・藤田 茉里 三浦美代子・中谷 政人		
都市環境福祉常任委員会	友井 健二	北尾 学	片岡 弘子・松本 直高・伊崎 太陽・皿海 ふみ 野口 陽輔		

■議会選出の派遣議員・委員

四條畷市交野市清掃施設組合議会議員	久保田 哲・山本 景・岡田 伴昌・北尾 学・中谷 政人 友井 健二
北河内4市リサイクル施設組合議会議員	松本 直高・皿海 ふみ
東部大阪治水対策促進議会協議会委員	片岡 弘子・伊崎 太陽・白口 誠二
片町線複線化促進期成同盟会委員	久保田 哲・野口 陽輔
交野市都市計画審議会委員	片岡 弘子・松本 直高・山本 景・藤田 茉里・中谷 政人
交野市基本構想審議会委員	松村 紘子・伊崎 太陽・岡田 伴昌・皿海 ふみ・三浦美代子

市民クラブ



久保田 哲



野口 陽輔

都市基盤整備について

星田北區画整理事業について

開発がなされると聞いている。どのように今後、自治会を形成されていくのか。

問 工事の進捗については、星田北のエリアのほうが先に物流倉庫を含めて先行されている。住居系が多い星田駅北エリアでのまち育てが検討されているが、「北エリア」では、どのようになっているのか。

答 当該地区におきましては、5年から7年かけて順次建設される予定。まちの成長に合わせ、引き続き地元地区、新しいまちの住民の皆様と相談し、良好なコミュニティ形成を図っていく。

問 現在、星田北地区で検討を進めている「まち育ての検討会」では、星田北地区の組合並びに業務代行者である大林組についても参画されており、両地区合わせた星田北エリアのまち育てとなるよう連携が図られていると聞いている。

答 そのときに「防災対策」というのも大変重要。今後、同地区においての「防災対策」について、どのような考えなのか。

問 星田北エリアでは、700世帯2千人規模の住宅

答 星田北の土地区画整理事業の区域では、土砂災害警戒区域や、洪水による浸水想定区域がなく、道路も整備され、救急車や消防車も通行しやすい比較的安全

な地域となる。更に「防災対策」として、災害時の緊急情報を伝達する「防災行政無線」、浸水対策としての「雨水調整池」、防災機能を持つ設備を有した「公園」の整備を予定。

災害時の避難所では、当該地区では、星田小学校、旭小学校、藤が尾小学校等が近隣に所在している。流入人口の予測を踏まえながら、星田区をはじめ関係機関と協議を進めていく。

問 去る3月議会で、星田交番の移転について質問をした。おおむね半年経過で、現在の状況は？

答 現在のところ、新たな話が進展したと言える状況にはない。引き続き、その実現に向けて協議調整していく。

問 新たなまちづくりの玄関口となる「星田駅」が、増加する乗降客数にしっかりと対応できる駅であってほしい。例えば、星田駅に設置されている「トイレ」

を乗降客数の増加に対応したきれいなトイレに改修してほしいという声が、これから市民から上がってくることも想定される。JR等に要望を行っていくのか。



星田駅前ロータリー

交野第一中学校売却と明記した書類を市民や地域に説明・合意なく総務省に提出するのは無茶苦茶ではないか

会派無所属

山本 景



問 交野第一中学校について、売却と明記された書類が総務省に既に提出済だが、利害関係者への説明と合意は

答 現時点において関係者等への説明や同意を求めている状況にはない

問 現時点で利害関係者に説明して合意は得ているか、それとも合意なんて不要という考えか

答 現時点で関係者等への説明や同意を求めている状況にはない

問 書類を提出することの見解と、提出への市長の関与は

答 企画財政部長の専決で決裁をした

問 この書類を出すのはとてもなく重要。議会に説明なく、市民や地域に説明なく、同意なくいきなり出すとは、どう考えても専決で済むような話じゃない

答 今後の検討状況で修正することも可能と確認した上で申請

大阪維新の会



伊崎 太陽



白 誠二



岡田 伴昌

新型コロナウイルス感染症について ほか

大きく6点について一般質問を行いました。詳細は議会のホームページ内の議事録や会議録画をご覧ください。

自宅療養者への支援について

問 自宅療養者の数について把握しているか。

答 府全体の自宅療養者は約3割であることから、本市もこの程度の割合と考えている。

問 追加上程の自宅療養者支援事業について、内容を具体的に。

答 申込み制により食料品、日用品を自宅に配送するもの。

心のケアや自殺防止対策について

問 近年の本市における自殺者数について現状は。

答 平成30年は7名。令和元年12名、令和2年8名。令和3年7月末時点で5名。いずれの年も男性が女性を上回っている。

ている。

要望 誰も自殺に追い込まれることのない交野の実現を目指し、特に児童・生徒の相談しやすい環境をつくってほしい。

コロナ禍における投票所の運営について

問 投票所の感染対策は。

答 消毒液の設置、マスク・手袋の着用、パーティションの設置など。必要に応じて入場整理などを実施。

小中学校における感染症対応について

問 感染が不安で登校を控えている児童・生徒の割合は。

答 9月8日現在約2%。

問 デルタ株は子供も陽性率が高い。不織布マスクがなくて困っている児童・生徒はいるか。

答 報告はないが、必要な場合、予備の不織布マスクを渡す。

要望 不織布マスクを無料配布した事例もある、本市でも子供への配布を。

住宅開発について

問 星田北、星田駅北地域において開発が進んでいる。市街化区域へ編入し、土地区画整理事業を行った経緯は。

答 検討会で方針を策定、東部大阪区域マスタープランにおいて事業実施となり市街化区域に編入。マスタープランにおいて検討し、事業実施に至った。

第二京阪高架下の活用について

問 高架下が現在のような使



第二京阪道路高架下

用状況に至った経緯は。

答 治安への懸念などから、先進事例の視察などを行い、現在のようない利用形態に至った。

要望 犬の散歩をする人がいるのでドッグランなど。担当したいという部局はぜひ。スピード感を持って協議し、新たな魅力として生かしてほしい。

避難所運営について

問 8月中旬の長雨では避難所が開設された。対応や内容は。

答 災害警戒本部会議を開催し、水防班と危機管理室により、24時間体制で警戒。市内5か所において避難所を開設。

問 コロナ禍で初めての避難所開設で得た課題を具体的に。

答 パーティションの設置などに時間を要し、体調不良者のスペースなどの環境が十分でなかったことなど。

その他の質問

コロナ禍における賑わい創出について、健康保険証利用についてなど

会派無所属

片岡 弘子



福祉施策について（外出支援・居場所づくりについて）

問 外出支援を考える上では、目的となる居場所づくりも合わせて検討することが必要では。

答 地域の中で居場所ができて、そこに出向くのが困難な場合もあるため、外出支援も視野に入れて居場所づくりを検討していく。

問 地域で居場所づくりを始める場合は、経費の支援などをお願いしたいが、市の考えは。

答 外出支援策も視野に入れた居場所づくりは、行政だけで進められるものではなく、地域と行政の役割分担やそのために必要な支援についても関係部局と連携しながら検討していきたい。

要望 「外出したくなるきっかけづくり」として、初期費用やノウハウの支援に取り組んでいただきたい。

その他

まちづくりについて

日本共産党



北尾 学



皿海 ふみ



藤田 菜里

新型コロナウイルス感染拡大のもとで
市の対策と支援の強化を ほか

PCR検査について

問 第5波では、児童・生徒の感染が増えた。教室に1人でも感染者が出れば、学級全体のPCR検査が必要と考えるが。

答 児童・生徒は複数感染が出た場合に、学級全体の検査を行う。

問 四條畷市では、希望者に500円でPCR検査を実施している。無症状者への検査は、



PCR検査キット

感染拡大防止に有効であり、本市でも実施できないか。

答 感染状況が厳しい中では、検査体制への影響も考えられ、慎重にならざるを得ない。

保健所の設置について

問 市と四條畷保健所の連携が不十分であり、交野市に保健所や支所の設置が必要と考えるが。

答 支所設置の取扱いの確認も含め、保健所と緊密に連携を図りたい。

医療費助成について

要望 子ども医療費助成の18歳までの引き上げで家計支援を。

自宅療養者支援について

問 保健所の支援内容は、

答 自宅療養確定から数日後開始で、陽性者に一日一回三食分の配食サービスが実施されている。

意見 対象が陽性者に限られるため、親が陽性で子が陰性の場合でも子は配食サービスを受けられない。補完する支援が必要である。

来年度の小小統合について

問 未だに長小と交小の統合に関する保護者説明会が開催されていないがいつするのか。

答 今後、学校にて実施されると聞いている。

意見 コロナでできなかったは通用しない。それなら統合も延期すべき。学校任せにせず教育委員会として開催するべき。

問 新通学路の危険箇所にも市の交通専従員を配置するのか。

答 人的支援が必要と考え、配置調整している。

意見 この間の地域頼みの姿勢が今の混乱を招いている。根本的考えを改めるべき。

学校の適正な規模について

問 学校配置の検討では、小

規模校の「適正化」が強調されるが、大規模すぎる学校も望ましくない。

国は小中一貫の義務教育学校（1～9年生）の標準規模を27学級までとしているが、一中校区の小中一貫校（義務教育学校）は34学級となる。これを適正と判断した理由は、

答 学校規模適正化基本方針では、市独自の小学校の35人以下学級を前提に、現状の学級数等を考慮した。義務教育学校の教職員定数などは、分離型の小・中学校と同様な部分が多いことから、小・中の適正規模を合わせて準用することが合理的であるとした。

意見 「合理的」と教育的に望ましいことは全く違つ。今後、三中校区の学校配置の議論に入る前に、施設一体型小中一貫校や義務教育学校の適正な規模を示し、そもそも小中一体が望ましい教育環境なのか、市民的な議論が必要である。

その他の質問

放課後児童会について

会派無所属

松村 紘子



一中校区の小小統合による通学路について

問 子ども達の見守り体制は、交野みらい学園建設中の3年間に限り、地域・保護者のボランティアでの見守りが困難な箇所には市として交通誘導員の配置を調整する。

答 地域での見守りは醸成されていないが。

答 見守り体制が定まれば講習会等の開催も検討している。

要望 ボランティアは本来自主発的活動であるので、交通専従員を優先的に配置し見守りを強要しないよう要望する。

子ども医療費助成制度について

問 多子世帯の負担軽減として、1世帯月額5000円を負担上限額とする世帯合算制を取り入れてはどうか。

答 他市の取り組みも参考に考える。

その他

認定こども園等の出産前申し込み、コロナ対策について。

公明党



三浦美代子



中谷 政人



友井 健二

教育行政

「コロナ禍での授業の進め方について」ほか

問 各学校での取り組み？

答 小学校低学年や支援の必要な児童・生徒においては、事前に保護者に電話連絡やズーム等で説明。登校できなくても学校と自宅をつなぐ手段を確保し、児童・生徒の学びの保障に努めている。

通学路の安全対策について

問 国より通学路の合同点検の実施の通知を受けて市の対応は？

答 9月初旬に「子どもの移動経路安全推進会議」を開催、合同点検は9月末までに実施予定。

要望 グリーンベルト設置のさらなる取り組み、セーフティプロモーション（学校安全の取り組みを地域と協働で）の導入。

小中一貫校の今後について

問 小中一貫校のグラウンドは広く確保してほしい。協力したいという人も聞いている。検討できないか。

答 教育環境は一層よいものと考えている。大変ありがたき意向の確認や財政の判断などとしてしっかりと検討していく。

問 校舎が変わることや児童数が増えることによる不



長宝寺小学校

安解消のための手立ては考えているのか。

答 定期的な交流の機会を設定する。さらに学校支援員の増員、市費任期付教職員の配置、教育相談体制の充実のため教育センター職員の増員等を考えている。

問 通学路についてはどうか。

答 新しい通学路に不安を感じている保護者もいる。ボランティアでは見守りが困難な箇所については交通誘導員を配置する。

安全・安心のまちづくり 交野市の盛土の安全性について

問 交野市における大規模盛土は心配ないか。

答 交野市内に85箇所あるが、その周辺地も含めて直ちに危険箇所はない。

二国と共生の まちづくりについて

問 二国の供用開始に至るまで紆余曲折した背景があるが、二国は交野市にとって必須であり行政経営的側面からまちの発展には大

な武器になると考えるか？

答 進出企業による雇用の創出や賑わい、住居ゾーンの整備による市税収入増など期待できる。本市の財政の支える二国のストック効果は財政運営上重要であると考ええる。ストック効果を得るための投資は、本市の武器を生かした至極当然な政策であると考ええる。今後、も治道の安全・安心に努めながら二国のストック効果を引き出す取り組みを考えたい。

福祉行政 生理の貧困について

問 国際NGOのアンケート調査で若い女性の5人に1人が生理用品の入手が困難と言われている。コロナ禍で経済的に不安な人に生理用品の無償配布を要望するが。

答 経済的に困窮する女性を対象にできるだけ早急に検討し実施する。

その他の質問

高齢社会における介護の現状について

会派無所属

松本 直高



適正な行政手続について

問 法に基づいた適正な行政手続の全庁的な整備が遅滞しているが、今後の対応は？

答 行政手続制度は、全ての職員が職務を遂行する上で遵守すべき重要な制度と認識しており、さらなる適正化を進めるため、早急に全庁的な通知を行います。

直接請求制度について

問 先の直接請求の無効署名と地方自治法が規定する罰則との関係は？

答 抵触する虞があるものの捜査機関の判断になると考えます。

問 市長が直接請求の無効署名等について刑事告発等を行うこともあり得るのか？

答 可能性として全く否定するものではなく、親告罪でないとは解しますので、捜査機関への通報や情報提供も含めて適宜検討していきます。

重点テーマに係る所管事務調査について

重点テーマに係る「所管事務調査」について

〈後編〉

交野市議会では、各常任委員会において、重点テーマを設定し、概ね1年間かけて所管事務調査を実施しています。

令和3年8月11日開催の全員協議会にて、この1年間の取り組みについての調査報告及び市に対する提言を行いました。

※今回及び過去の調査報告書を、市議会HPに掲載しております。

所管事務調査とは？

所管事務調査とは、委員会が所管する事務について、自主的に行う調査のことを言います。

「重点テーマに係る所管事務調査」では、先進市視察や意見交換会等を積極的に行い、市に対して、調査内容を踏まえた提言を実施しています。

総務文教常任委員会

「Withコロナ時代のまちづくり」について
「新たな行政サービスのあり方について」

【背景・課題】

・新型コロナウイルス感染症の発生を契機に行政のデジタル化への気運が高まっているものの、行政の対応が追い付いていない。

【市への提言（抜粋・要約）】

・明確かつ目指すビジョンを掲げ、スピーディーに行政のデジタル化に取組むこと。
・固定業務では、AI等を活用し、働き方を見直すこと。
・外部（民間）人材の登用や推進する組織体制を構築し、全市的に行政のデジタル化に取組むこと。
・市民一人一人の情報リテラシーの向上に取組むこと。



都市環境福祉常任委員会

「交野市がとり組むべき「SDGs」」について
「空き家・空き地対策について」

【背景・課題】

・SDGs達成に向けたとり組みは人口減少・地域経済縮小等の課題解決につながる。
・現状として交野市は比較的空き家率が低いですが、今後の人口減少に伴い空き家が増え、良好な街並みの維持が課題となる。

【市への提言（抜粋・要約）】

・人口流入政策や、子育て支援政策との連携、さらには官民との連携により、住宅流通施策の拡充を図ること。
・空き家の発生を未然に防ぐべく、住宅所有者やその家族への啓発活動を実施すること。



議会傍聴のご案内

（本会議、委員会）

交野市議会では開かれた議会を目指し、本会議、議会運営委員会、常任委員会等を一般公開しています。傍聴の受付は、会議開催の1時間前より先着順で行っています。市役所本館3階の議会事務局にて受付をお願いいたします。現在、傍聴席は議場には25席（記者席6席を除く）、委員会室には5席設けています。

なお、本会議については、HPにおいて中継（当日）及び録画配信（会議の約7日後以降）もしていますので、ご利用ください。

注意事項（主なもの）

・感染症対策のため、マスクの着用、アルコール消毒、検温等にご協力ください。
・許可を得ることなく写真や動画の撮影、録音等をしないでください。
・議場（委員会室）の秩序を乱したり、会議の妨害をしたりしないでください。
・本会議において、お子様連れの方には別室での音声による傍聴をご案内しています。



案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
報10号	令和2年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告	資金余剰額が生じることにより資金不足がなく、資金不足比率なし	－	報告
報11号	令和2年度交野市下水道事業会計資金不足比率の報告	資金余剰額が生じることにより資金不足がなく、資金不足比率なし	－	報告
報12号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	ごみ収集中に、塵芥車が相手方住宅の玄関前階段に接触し、タイルを損傷させた件における示談成立	－	報告
報13号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	消防自動車と相手方住宅の窓格子に接触し損傷させた件における示談成立	－	報告
議35号	教育委員会委員の任命	任期満了に伴う「長谷川深雪」氏の再任	－	同意○
議36号	固定資産評価審査委員会委員の選任	任期満了に伴う「吉田良信」氏の再任	－	同意◎
議員3号	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書	「唯一の戦争被爆国」として、同条約に参加・調印・批准することを求めること	－	否決
議員4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	新型コロナウイルス感染症により地方財政は来年度も財源不足が避けられない厳しい状況であり、財源確保のため、令和4年度地方税制改正に向け、取り組みを実現するよう求めること	－	可決◎
議員5号	出産育児一時金の増額を求める意見書	現行の42万円の出産育児一時金を現在の負担に見合う額に引き上げを求めること	－	可決◎
議員6号	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書	さきの大戦で犠牲になった人々の遺骨が入った土砂を埋立てに使用せず、日本政府が主体となって戦没者遺骨収集を実施することを求めること	－	否決
議員7号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書	法制度や立法政策との関連課題等が早急に解決されるよう環境整備を進め、選択議定書を早期に批准することを求めること	－	可決○
議員8号	コロナ危機打開のため消費税率5%以下への引き下げを求める意見書	コロナ危機打開のため、住民のくらし、地域経済、地方自治体に深刻な打撃を与える消費税を直ちに5%以下に引き下げを求めること	－	否決
議員9号	性的少数者差別をなくす法律の早期成立を求める意見書	誰もが「個人の尊厳」を尊重される社会の実現に向け、「差別は許されない」と明記したLGBT（性的少数者）の差別をなくす法律の早期成立を求めること	－	否決
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	－	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	－	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	－	決定

※議は議案、選は選挙、報は報告、議員は議員提出議案です。
※◎は満場一致、○は賛成多数です。
※1 地方自治法第117条の除外の規定により、片岡弘子議員は採決に参加していません。
※2 選挙・選任の結果は2ページをご覧ください。

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成 ×反対）														市民
	市民					維新			共産			公明			
案 件 名	久保田	片岡	松本	山本	松村	伊崎	白	岡田	皿海	北尾	藤田	三浦	中谷	友井	野口
（議案第35号）教育委員会委員の任命	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	※1
（議案第51号）工事請負契約の締結（星田駅前線道路新設改良工事）	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
（議員提出議案第3号）日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	
（議員提出議案第6号）沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	
（議員提出議案第7号）女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書	○	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
（議員提出議案第8号）コロナ危機打開のため消費税率5%以下への引き下げを求める意見書	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	
（議員提出議案第9号）性的少数者差別をなくす法律の早期成立を求める意見書	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	

※市民は市民クラブ、空欄は会派無所属、維新は大阪維新の会、共産は日本共産党、公明は公明党です。
※1 野口議員は議長として立場上、採決には参加していません。

議会で決めたこと

令和3年第4回議会定例会（9月1日～10月1日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議37号	令和2年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額357億6,239万4千円、歳出総額352億9,808万9千円	継続	継続
議40号	令和2年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額10億3,697万8千円、歳出総額10億3,697万8千円	継続	継続
議44号	交野市放課後児童会条例の一部を改正する条例	放課後児童会の開会時間延長に伴う所要の改正	可決○	可決○
議46号	令和3年度交野市一般会計補正予算（第5号）	歳入歳出それぞれ1億7,374万7千円の増額補正（新型コロナウイルスワクチン接種対策事業ほか）並びに債務負担行為及び地方債の補正	可決○	可決○
議52号	令和3年度交野市一般会計補正予算（第6号）	歳入歳出それぞれ8,097万1千円の増額補正（中小企業者等支援給付金事業ほか）	可決○	可決○

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議38号	令和2年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額77億5,817万円、歳出総額75億5,235万5千円	継続	継続
議39号	令和2年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額60億1,711万円、歳出総額58億6,761万2千円	継続	継続
議41号	令和2年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額14億8,579万7千円、歳出総額14億8,553万5千円	継続	継続
議42号	令和2年度交野市水道事業会計決算認定	総事業収益13億9,763万3,144円、事業費用13億7,306万1,275円、純利益2,457万1,869円	認定○	認定○
議43号	令和2年度交野市下水道事業会計決算認定	総事業収益14億4,765万6,260円、事業費用12億1,496万8,269円、純利益2億3,268万7,991円	認定○	認定○
議45号	令和2年度交野市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	令和2年度決算における未処分利益剰余金の残高4億3,364万1,405円のうち、1億円を減債積立金へ、さらに1億円を利益積立金へ積立てするもの	可決○	可決○
議47号	令和3年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	債務負担行為の補正（基幹システム関連事務に係る帳票印刷等の業務委託）	可決○	可決○
議48号	令和3年度交野市介護保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ1,258万4千円の増額補正（介護施設等の整備に関する補助事業に対する補助金ほか）及び債務負担行為の補正	可決○	可決○
議49号	令和3年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	債務負担行為の補正（基幹システム関連事務に係る帳票印刷等の業務委託）	可決○	可決○
議51号	工事請負契約の締結（星田駅前線道路新設改良工事）	制限付一般競争入札による星田駅前線道路新設改良工事請負契約の締結	可決○	可決○

その他の議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
選1号	交野市議会議長の選挙	「野口陽輔」議員が当選	—	当選
選2号	交野市議会副議長の選挙	「藤田茉莉」議員が当選	—	当選
議50号	監査委員の選任	「片岡弘子」氏の選任	—	同意○※1
	交野市議会運営委員会委員の定数	議会運営委員会委員の定数を6名とするもの	—	決定
	交野市議会運営委員会委員の選任	※2	—	選任
	交野市議会常任委員会委員の選任	※2	—	選任
選3号	北河内4市リサイクル施設組合議会議員の選挙	※2	—	当選
選4号	四條畷市交野市清掃施設組合議会議員の選挙	※2	—	当選
	議会選出の派遣委員の選任	※2	—	選任
	議席の変更	議長の選挙に伴い、議席を変更するもの	—	決定
報8号	令和2年度交野市健全化判断比率の報告	実質赤字額なし、連結実質赤字額なし、実質公債比率9.4%、将来負担比率69.4%	—	報告
報9号	令和2年度交野市水道事業会計継続費精算報告書	第6次拡張事業「私市ポンプ場築造工事」（平成24年度～令和2年度）が事業完了となったため精算報告するもの（全体計画47億7,200万円、支払義務発生額31億4,923万2,410円）	—	報告

● 総務文教常任委員会 ●

- ・ Withコロナ時代のまちづくりについて

7月12日開催



● 都市環境福祉常任委員会 ●

- ・ 交野市がとり組むべき「SDGs」について
- ・ 第二次耐震改修促進計画（中間検証）について

7月7日、27日、8月3日開催



● 議会運営委員会 ●

- ・ 議長からの諮問事項について
- ・ 直接請求の取り扱いについて（検証）
- ・ 令和3年第4回議会定例会の運営について ほか

7月14日、26日、8月11日、25日開催



● 全員協議会 ●

- ・ 交野市放課後児童会の開会時間の延長について
- ・ 常任委員会所管事務調査報告について

8月11日開催



● 議会改革委員会 ●

- ・ 議会基本条例の検証について
- ・ タブレットの活用について
- ・ 議会運営の見直しについて

8月25日開催



● 広報委員会 ●

- ・ 「議会だより」の編集について
- ・ 議会広報の課題について ほか

7月8日、26日開催



次回定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

11月22日（月） 議会運営委員会
11月29日（月） 本会議（議案上程）
12月3日（金） 議会運営委員会
12月7日（火） ～9日（木） 本会議（一般質問）
12月13日（月） 総務文教常任委員会
12月14日（火） 都市環境福祉常任委員会
12月22日（水） 本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。